

3 実技研修 (フィールドワーク)

12月1日(水)

プログラム

9:00~ 9:30~10:30 10:30~11:50	ホテル出発, 水道局水質試験所へ 水質試験所 ・福岡市水道概要説明 ・水質試験所概要説明 ・実技研修 I
11:50~12:50	昼 食
12:50~14:30 14:30~ 15:00~16:00 16:00~ 16:30	・実技研修 II ・実技研修 III ・質疑応答 水質試験所出発, 水管理センターへ 水管理センター ・概要説明 ・操作説明 水管理センター出発, ホテルへ ホテル到着

4 行政視察

12月2日(木)

プログラム

8 : 40~	ホテル出発, 長谷ダムへ
9 : 20~ 9 : 50	長谷ダム ・ 長谷ダム概要説明
9 : 50~	長谷ダム出発, 多々良浄水場へ
10 : 10~11 : 40	多々良浄水場 ・ 概要説明 ・ 浄水場内視察
11 : 40~	多々良浄水場出発, キャナルシティへ
12 : 30~13 : 30	昼 食
13 : 30~15 : 30	キャナルシティ博多 ・ 水利用概要説明 ・ 除害施設及びプラント施設等視察
15 : 30~	キャナルシティ博多出発, 交通センターへ
15 : 50~16 : 30	交通センター内視察
16 : 30~	交通センター出発, ホテルへ
17 : 00	ホテル到着

5 参加者名簿

都市名	役職	氏名
バンコク市 (タイ王国) Bangkok (Kingdom of Thailand)	Deputy Director General Department of Community Development, BMA 地域開発局次長	Mrs. Sauwalak Teparagul サオワラック ティファラクル
	Director of Bangkhen Branch Office Metropolitan Waterworks Authority メトロポリタン水道局バンクヘン支局長	Mr. Wiwat Pongburanakit ウイワット ポンプラナキット
大連市 (中華人民共和国) Dalian (People's Republic of China)	General Manager Dalian Water Supply Company 大連市自来水公司 総経理	Mr. Jiang Xiong Cheng ジャン シヨン チェン 姜 雄 城
	Director Dalian Water Supply Company, Water Quality Center 大連市自来水公司 水質中心主任	Mr. Ou Wei Ping オー ウェー ピン 歐 維 平
福岡市 (日本国) Fukuoka (Japan)	Executive Director Water Supply Department, Waterworks Bureau 水道局給水部長	Mr. Hiroto Oda 小 田 弘 登
	Director Water Purification Section, Waterworks Bureau 水道局浄水課長	Mr. Akiyoshi Murakami 村 上 昭 義
	Director Water Administration Section, Waterworks Bureau 水道局水管理課長	Mr. Kuniharu Kawahara 川 原 邦 治
	Director Water Quality Control Laboratory Waterworks Bureau 水道局水質試験所長	Mr. Tadanori Okubo 大久保 忠 敬
ホーチミン市 (ベトナム社会主義共和国) Ho Chi Minh (Socialist Republic of Viet Num)	Director Hochiminh City Water Supply Company 水道供給公社代表	Mr. Vo Quang Chau ヴォ クァング ガウ
	Manager of Planning and Investment Department Transport & Urban Public Works Service of HCMC 都市交通公共部計画投資課長	Mr. Nguyen Viet Son ヌーイエンヴィエットソン
香港臨時市政局 (中華人民共和国香港特別行政区) Hong Kong Provisional Urban Council (Hong Kong Special Administrative Region)	Senior Engineer/Design Water Supplies Department 水務署 高級工程師 (設計)	Mr. Chiu Wai Ka チュー ワイ カ 趙 煒 嘉
	Waterworks Chemist/Planning Water Supplies Department 水務署 浄水化学技師 (計画)	Ms. So Lai Wah, Florence ソ ライ ワー フロレンス 蘇 麗 華
ジャカルタ特別市 (インドネシア共和国) Jakarta (Republic of Indonesia)	Head of Physical & Infrastructure Division Regional Development Planning Board 地域開発計画部施設計画課長	Mrs. Sarwo Handhayani サーワ ハンドヤニ
	Head of Program Development Division Jakarta Water Supply Enterprise ジャカルタ水道供給会社計画開発課長	Mr. Haryadi Priyohutomo ハリヤーディ プリヨフトモ
鹿児島市 (日本国) Kagoshima (Japan)	Section Chief Water Distribution Management Division 配水管理課水質係長	Mr. Kenzo Sakaguchi 坂 口 研 三

都 市 名	役 職	氏 名
北 九 州 市 (日本国) Kitakyushu (Japan)	Director, Waterworks Bureau, Water Treatment Department, Water Purification Control Section 水道局浄水部浄水課長	Mr. Yutaka <u>Shimoda</u> 下 田 豊
	Director, Waterworks Bureau, Water Treatment Department, Water Quality Research Laboratory 水道局浄水部水質試験所主査	Mr. Akira <u>Tanabe</u> 田 邊 明
クアラルンプール市 (マレーシア) Kuala Lumpur (Malaysia)	District Engineer, Hulu Selangor フルセランゴール水道局 地方技師	Ir. Hj. Hohmad Asari Daud モ ハ マ ド ア サ リ ダ ウ
熊 本 市 (日本国) Kumamoto (Japan)	Director of Water Supply Section 水道局給水課長	Mr. Yutaka <u>Hanada</u> 花 田 豊
	Director of Water Resources Section 水道局水源課長	Mr. Kanzo <u>Shimada</u> 島 田 寛 三
マニラ市 (フィリピン) Manila (Philippines)	Architect, City Government Department Head III Urban Settlement Office 都市居住課 建築技師	Mr. Deogracias J. Tablan, Jr. デ オ グ ラ シ ス タ ブ ラ ン ジ ュ ニ ア ー
	Civil Engineer, Assistant City Engineer & Building Official 土木建築担当職員 土木技師	Mr. Felipe Carmen <u>Lazaro</u> フェリーペ カルメン ラザーロ
長 崎 市 (日本国) Nagasaki (Japan)	Director, Facilities Department Nagasaki City Water Supply Bureau 水道局施設部長	Mr. Kensuke <u>Kakifuka</u> 垣 深 憲 右
	Assistant Director, Water Quality Management Office Nagasaki City Water Supply Bureau 水道局水質管理室係長	Mr. Yoshinori <u>Tokunaga</u> 徳 永 芳 則
大 分 市 (日本国) Oita (Japan)	Assistant Director of Water Purification Section Director of Furugo Water Purification Plant 水道局浄水課課長補佐兼古国府浄水場場長	Mr. Kimiyoshi <u>Hiramatsu</u> 平 松 公 義
	Assistant Director, Water Supply Management Dept. Director of Water Purification Section 水道局管理部次長兼浄水課長	Mr. Masami <u>Ninomiya</u> 二 宮 正 己
釜山広域市 (大韓民国) Pusan (Republic of Korea)	Director, Hwamyung Water Treatment Plant Headquarters of Water Works 上水道事業本部華明浄水事業所所長	リ ー ス ン ヒ ヨ ン Mr. <u>Lee</u> Soon-Hyung 李 舜 衡
	Senior Research Fellow, The Institute for Policy Development 政策開発室首席研究員	シ ン ソ ン キ ヨ ウ Mr. <u>Shin</u> Sung-Kyo 辛 星 教
佐 賀 市 (日本国) Saga (Japan)	Head Water Purification Section 水道局浄水課長	Mr. Noriyuki <u>Oka</u> 岡 紀 之
	Chief Water Examination Section 水道局水質管理室係長	Mr. Toshifumi <u>Tanaka</u> 田 中 敏 文

都 市 名	役 職	氏 名
上海市 (中華人民共和国) Shanghai (People's Republic of China)	Director Manager Bsc, Engineer Shanghai Nanshi Water Treatment Co., Ltd. 上海市自来水制水有限公司 經理	Ms. <u>Zhou</u> Ya Zhen 周 雅 珍
	Engineer Master Shanghai Changqiao Water Treatment Co., Ltd. 上海長橋自来水制水有限公司 工程師	Ms. <u>Hu</u> Min Yang 扈 敏 楊
シンガポール Singapore	Superintending Engineer (System Operation) Public Utilities Board 公共事業局システムオペレーション部長 技師	Mr. Tan Nam Seng タン ナム セン
	Superintending Engineer (Maintenance) Public Utilities Board 公共事業局維持管理部長 技師	Mr. Wong Kee Wei ウォン キー ウエイ
ウルムチ市 (中華人民共和国) Urumqi (People's Republic of China)	General Director Urumqi Municipal Engineering Bureau 烏魯木齊市市政工程管理局局長	Mr. <u>Ge</u> Derong 戈 德 榮
	Vice Director General Engineer Tap-Water Company, Urumqi 烏魯木齊市自来水公司副經理 総工程師	Mr. <u>Zhang</u> Mingfei 張 明 非
	Chief of Tourism Department, Foreign Affairs Office Urumqi People's Municipal Government 烏魯木齊市人民政府外事弁公室旅游処処長	Ms. <u>Mary</u> 馬 黎

団 体 名	役 職	氏 名
国際連合 United Nations	Programme Coordinator Department of Economic and Social Affairs 経済社会局計画調整官	Mr. Yoshinobu <u>Yonekawa</u> 米 川 佳 伸
国連人間居住センター (ハビタット) UN Centre for Human Settlements(Habitat)	Human Settlement Officer 人間居住オフィサー	Mr. Graham Philip Alabaster グラハム フィリップ アラバスター
国際協力事業団 Japan International Cooperation Agency	JICA Development Specialist 国際協力専門員	Ms. Keiko <u>Yamamoto</u> 山 本 敬 子
はかた夢松原の会 Hakata -Yumematsubara no kai	Director 代表	Ms. Michiko <u>Kawaguchi</u> 川 口 道 子
		Mr. Koji <u>Sakamoto</u> 坂 本 紘 二

6 参加者数

(人)

内 訳	会議出席者	来 賓	一般市民	市関係者	計
会 議	42	0	51	30	123
実 技 研 修	38	0	0	32	70
行 政 視 察	38	0	0	21	59
歓 迎 レ セ プ シ ョ ン	42	22	0	36	100

* 市民も傍聴できるように一般公募を行った。

読売新聞
99.8.4(水)

アジア太平洋都市サミット実務者会議

福岡で11月30日から

「安全な水道水供給」テーマ

福岡市は三日、アジア太平洋都市サミット実務者会議を十一月三十日から十二月二日まで、同市で開催すると発表した。「安全な水道水の供給」をテーマにし、各都市の状況などの情報交換や実技研修を行う。

都市サミットは、交通や環境、教育など経済成長の一方で都市が抱える問題について考えていくため、福岡市の呼び掛けで一九九四年から始まった。隔年で各都市の首脳会議、実務者会議を開催。これまで十三か国・地域の二十五都市が参加している。

今年の実務者会議は、昨年の首脳会議で分科会のテーマの一つとなった水問題をを取り上げる。初日は課長級の実務者による会議、二日目は水質試験所での実技研修、最終日はダムや浄水場の視察などを予定している。

事務所の市国際企画課では「経済成長に伴って人口集中が進む中で、生活に直結した水道の水質管理や水資源の開発の状況などは、各都市によってかなりばらつきがある。会議では実務者同士が情報交換すること

も、福岡市の技術も参考にしてもらいたい」と話している。

また、各都市の首長による来年の首脳会議は「新たな千紀におけるアジア太平洋都市の経済発展」のテーマで、五月十三・十五日に韓国・釜山市で開催される。

西日本新聞
99.8.4(水)

「安全な水道」テーマに実務者会議

「アジア太平洋都市サミット」の第三回実務者会議が、十一月三十日から十二月二日にかけて、福岡市で開催されることが決まった。

同サミットは、都市問題の解決に向けて首長が集まり、相互協力のネットワークを築くことを目的に、一九九四年に福岡市の担当者が参加。ア

福岡市で11、12月
アジア太平洋都市サミット

岡市で第一回を開催。その後、隔年で開かれている。

実務者会議は過去二回、同サミットがない年に福岡市で開催され、同市のごみ処分技術が各都市に広がるなどの成果をあげている。

安全な水道水供給テーマに

担当者が意見交換

アジア太平洋都市サミット実務者会議

毎日新聞(朝)

99.12.1(水)

アジア太平洋都市サミットの第3回実務者会議が30日、中央区天神のアクロス福岡国際会議場で始まった。九州の名古屋や中国、韓国、タイなど10カ国の18都市が参加。「安全な水道水の供給」をテーマに各都市の担当約40人が意見交換した。12月2日まで。

実務者会議は、昨年7月に福岡市で開かれたサミットの分科会テーマを補充、関連業務を担当する各都市の部長が学び合い、論議を深める目的で開いた。

初日の30日は、シンガポール、上海、北九州、ホーチミンの4市が、増加する水需要に対応する節水方法

や水質管理システムなどの事例を発表。松の苗の植樹活動などの環境保全運動に取り組みポランティア「はかた夢松原の会」の川口道子代表が活動報告をした。

また、国連人間居住センター(ハビタット)のアドバイザーは「都市の水需要を管理するため、基盤(インフラ)整備投資の抑制による節水、累進的な料金体系の整備や漏水管理がアジア地域では重要」などと報告した。1日は市水管理センター、2日は多々良浄水場などを視察する。

【立石 信夫】

西日本新聞(朝)

99.12.1(水)

水道行政で意見交換

アジア太平洋都市サミット実務者会議始まる

福岡市

アジア太平洋地域の都市サミットが意見交換する「アジア太平洋都市サミット」が三

読売新聞(朝)

99.12.2(木)

アジアの「水供給」論議

都市サミット実務者会議 9か国・地域が参加

共通する都市問題について行政担当者らが話し合うアジア太平洋都市サミット実務者会議が十一月三十日から、福岡市で開かれている。九か国・地域の二十都市から約四十人が参加。「安全な水道水の供給」をテーマにして意見や情報交換、交流などを行っている。

実務者会議は、福岡市の呼びかけで隔年ごとに開催されている同都市サミットとの中間年に行われ、今回で三回目。

初日、天神のアクロス福岡で開かれた会議では、参加者がそれぞれの取り組みを紹介。狭い国土に約三百九十万人が住むシンガポールの担当者は、短時間で局地的な豪雨を貯水池に送水する暴風雨水集水システムなど水源確保の取り組みを報告。集水流域の土地利用の制限や土地の買収など水源の安全対策も紹介した。

また、ベトナム・ホーチミン市からは、水源となっ

ている河川の汚濁が深刻化している現状が報告された。家庭からの廃棄物に対する十分な規制がないまま、流域で急速な宅地開発が進んだことが原因で、水道の施設整備に必要な資金の確保や人材の育成といった課題が提起された。

この日、会議で出された意見は、二〇〇〇年五月に韓国・釜山市で開かれる次の都市サミットで紹介される。

最終日の二日は浄水場などを視察する予定。

十日、福岡市中央区天神一丁目のアクロス福岡で始まった。都市の交通問題、ゴミ問題を取り上げた前回までの会議に続き、今回のテーマは「安全な水道水の供給」。十カ国・地域の十八都市から、水道行政に取り組む部課長級職員ら三十七人が参加した。

九州大学大学院薬学研究所の内海英雄教授が、日本の水道水の歴史と安

全性について基調講演し、「コレラなど伝染病に対しては安全な日本の水道水も、タイオキシンなどの化学物質や病原性大腸菌についてはまだ明確な基準がない」と検査基準の見直しを訴えた。

続いて、中国・上海市や北九州市などの参加者四人が、各都市の事例を発表。シンガポールのウオン・キーウェイさんは、コンピューターによ

る遠隔管理システムを紹介し、国内の全上下水道を集中制御する先進的な取り組みに参加者の関心が集まった。

会議は二日まで開かれ、参加者は福岡市の水質試験所(南区塩原)での実技研修や、多々良浄水場(同泉粕屋町)の視察などを行う。